

CODE 080140-1006
080140-5106
080140-5206
080140-706
080140-726

流量校正セット

AS-100型用／AS-510型用／AS-520型用
APS-7型用／APS-72型用

取扱説明書

この度は、当社製品をご購入いただき誠にありがとうございました。
ご使用前に、必ずこの取扱説明書をお読みください。
本装置の取り扱い方につきましては、次頁以降の説明に基づいてお願い致します。
お読みになった後は、大切に保管してください。
なお、ご不明な点は当社営業部または営業所に直接ご連絡ください。

 **柴田科学株式会社**



正しく、安全に使用するために

本装置の取り扱い方については、取扱説明書を最後までよくお読みいただき、正しくご使用ください。また、いつも手元に置いてご利用ください。



使用の前に

(必ずお読みになり、取り扱いには十分注意してください。)

- △ 『改造修理禁止』 分解や改造等をした場合は当社の保証外となりますので絶対にしないでください。
思わぬ故障や事故を起こす原因となることがあります。
- △ 故障の場合はすみやかに修理をご依頼ください。故障のままや自家修理での使用は思わぬ事故を起こす原因となることがありますので、絶対に止めてください。
- △ 汚れを落とす場合は、柔らかい布(汚れがひどい時は中性洗剤をしみ込ませて)でふき取ってください。

目 次

1. 概要	1
2. 仕様	1
3. 構成	2
4. 使用方法	3
5. 使用上の注意	6
6. 保証	6

1. 概 要

本製品はアスベストサンプラー用の基準流量計セットで、アスベストサンプラーへ接続するだけで、フィルター装着状態での吸引流量校正が可能です。アスベストサンプラーごとに **5 タイプ 5 モデル** (AS-100 型用、AS-510 型用、AS-520 型用、APS-7 型用、APS-72 型用) 用意しています。



〔AS-100 型用外観〕



〔AS-510 / APS-7 型用外観〕



〔AS-520 / APS-72 型用外観〕

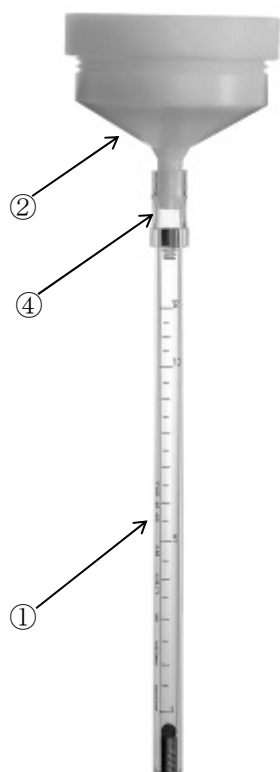
※AS-510 と APS-7 型用、AS-520 と APS-72 型用はそれぞれ流量計の流量測定範囲と流量計接続側のホース口外径が異なります。

2. 仕 様

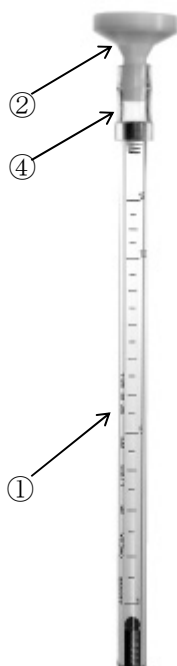
流量校正セット

	AS-100 型用	AS-510 型用	AS-520 型用	APS-7 型用	APS-72 型用
流量測定範囲	1～12 L/min	1～12 L/min	1～12 L/min	0.2～2 L/min	0.2～2 L/min
流量換算	20℃、1 気圧				
フロート読み位置	ボール中央				
付属品	・ 流量計 ・ アダプター ・ チューブ	・ 流量計 ・ アダプター ・ チューブ	・ 流量計 ・ 継ぎ手 ・ チューブ	・ 流量計 ・ アダプター ・ チューブ	・ 流量計 ・ 継ぎ手 ・ チューブ

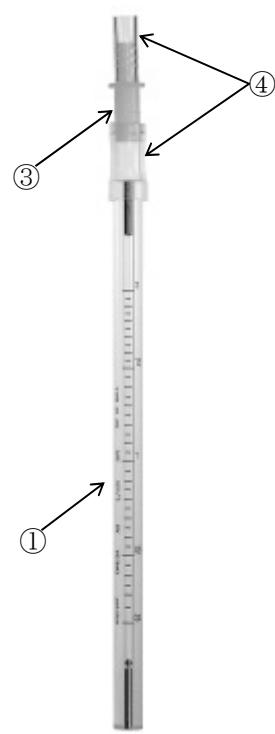
3. 構成



〔AS-100 型用〕



〔AS-510 / APS-7 型用〕



〔AS-520 / APS-72 型用〕

- ①流量計
- ②アダプター
- ③継ぎ手
- ④チューブ

※AS-510 と APS-7 型用、AS-520 と APS-72 型用はそれぞれ流量計の流量測定範囲と流量計接続側のホース口外径が異なります。

4. 使用 方 法

注意) フロートの位置は周囲の温度や気圧によって上下に変化します。

流量の補正方法については、「作業環境測定ガイドブック」等をご参照ください。

(1) AS-100型用

①下記図のようにフィルターホルダーをアダプターに取り付けます。

②フィルターホルダーのホース口にチューブを接続した後、ポンプを作動し、流量校正を行ってください。

※フロートの読み位置はボール中央です。



注意) 流量計は、フロートがテーパ管に接触したり、上下運動や回転が不規則な場合は正常ではありません。垂直になるように修正してご使用ください。

フィルターホルダーは、漏れがないようしっかりとアダプターに取り付けてください。

テーパ管とフロートの隙間に粉じん、水分等が入ると、詰まったりフロートが不安定になります。流量計を使用する場合は、粉じん等が流量計内に流入しないようにしてください。

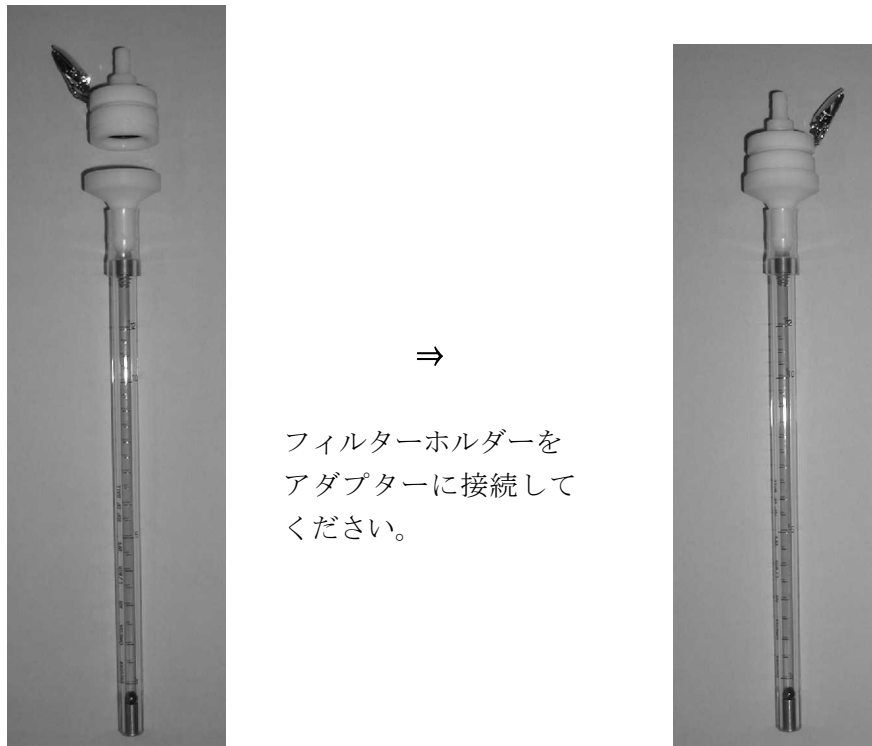
(2) AS-510/APS-7 型用

①下記図のようにフィルターホルダーをアダプターに接続します。

②フィルターホルダーのホース口にチューブを接続した後、ポンプを作動し、流量校正を行ってください。

※ フロートの読み位置はボール中央です。

※ AS-510 と APS-7 型用は流量計の流量測定範囲と流量計接続側のホース口外径が異なります。



注意) 流量計は、フロートがテーパ管に接触したり、上下運動や回転が不規則な場合は正常ではありません。垂直になるように修正してご使用ください。

フィルターホルダーは、漏れがないようしっかりとアダプターに接続してください。

テーパ管とフロートの隙間に粉じん、水分等が入ると、詰まったりフロートが不安定になります。流量計を使用する場合は、粉じん等が流量計内に流入しないようにしてください。

(3) AS-520/APS-72型用

①下記図のようにフィルターホルダーと流量計を継ぎ手とチューブで接続します。

②フィルターホルダーのホース口にチューブを接続した後、ポンプを作動し、流量校正を行ってください。

※ フロートの読み位置はボール中央です。

※ AS-520 と APS-72 型用は流量計の流量測定範囲と流量計接続側のホース口外径が異なります。



フィルターホルダーと
流量計を継ぎ手とチュー
ーブで接続してくださ
い。

注意) 流量計は、フロートがテーパ管に接触したり、上下運動や回転が不規則な場合は正常ではありません。垂直になるように修正してご使用ください。

フィルターホルダーは、漏れがないようしっかりと継ぎ手とチューブで流量計と接続してください。

テーパ管とフロートの隙間に粉じん、水分等が入ると、詰まったりフロートが不安定になります。流量計を使用する場合は、粉じん等が流量計内に流入しないようにしてください。

5. 使用上の注意

- ・フロートの位置は周囲の温度や気圧によって上下に変化します。
流量の補正方法については、「作業環境測定ガイドブック」等をご参照ください。
- ・流量計は、フロートがテーパー管に接触したり、上下運動や回転が不規則な場合は正常ではありません。垂直になるように修正してご使用ください。
- ・テーパー管とフロートの隙間に粉じん、水分等が入ると、詰まったりフロートが不安定になります。粉じんなどが流量計内に流入しないようにしてください。

6. 保証

当社製品が万一故障した場合は、ご購入より1ヵ年以内は無償修理いたします。

修理の際は、必ずお買い上げ販売店、または当社各営業所に直接ご連絡ください。

その際は必ず、品目コード・製品名・型式・製造No.・故障内容などをお知らせください。

付属の消耗品に関しては、保証の範囲外です。

故障原因が次の場合は、保証範囲外となり有償となります。

- ① 使用方法の誤りによる故障
- ② 当社以外での修理・改造による故障及び損傷
- ③ 火災・地震・天災などの不可抗力などによる故障及び損傷
- ④ お買い上げ後の転送・移動・落下・振動などによる故障及び損傷
- ⑤ 当社指定以外の消耗品類に起因する故障及び損傷
- ⑥ **『改造修理禁止』** 分解や改造等をした場合は、当社の保証外となりますので絶対にしないでください。思わぬ故障や事故を起こす原因となることがあります。



SIBATA SCIENTIFIC TECHNOLOGY LTD.

柴田科学株式会社

本 社 〒340-0005 埼玉県草加市中根 1-1-62

東京営業所 ☎03-3822-2111 福岡営業所 ☎092-433-1207

大阪営業所 ☎06-6356-8131 仙台営業所 ☎022-207-3750

名古屋営業所 ☎052-263-9310

<http://www.sibata.co.jp/>

カスタマーサポートセンター（製品の技術的サポート専用）



0120-228-766 FAX : 048-933-1590

注）改良のため形状、寸法、仕様等を機能、用途に差し支えない範囲で変更する場合があります。